

平成23年3月期第2四半期 会社説明資料

 **株式会社 光製薬**

(ジャスダック・8191)

会社のプロフィール

 株式会社光製作所

平成22年9月現在

商号 株式会社光製作所

本社 東京都荒川区東尾久4丁目7番1号

代表者 代表取締役社長 安岡 光雄

設立 昭和34年4月

資本金 3,887百万円

売上高 8,953百万円(平成22年3月期実績)

従業員 63人

会社の沿革



- 昭和30年8月 荒川区尾久町2丁目434番地において代表取締役社長安岡光雄が有限会社安岡製作所を設立創業。
- 昭和34年4月 資本金1百万円の株式会社に改組、商号を株式会社光製作所に変更。
- 昭和38年3月 大阪市生野区に大阪支店を新設。
- 昭和45年10月 足立区に小台配送センターを新設。
- 昭和47年6月 大阪支店を大阪支社に改称、併せて現在地に支社ビルを新築移転。
- 昭和52年1月 業務拡張に伴い現在地に光流通倉庫を新築、同時に小台配送センターを廃止。
- 昭和56年9月 東京店頭登録銘柄として店頭市場へ株式を公開。
- 昭和59年3月 資本金を3,887百万円に増資。
- 平成16年12月 株式会社ジャスダック証券取引所に株式を上場。

事業内容

当社の企業集団は、当社、親会社、関連会社15社で構成され、業務用家具、リビング用家具、インテリア商品、育児・学童家具及びオフィス家具の販売並びに不動産の賃貸を主な業務内容として、事業活動を展開しております。



平成23年3月期第2四半期 決算概要

 **株式会社 星製作所**
(ジャスダック・8191)

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とした輸出が好調に推移し、景況観は緩やかな回復傾向となりましたが、依然として雇用情勢や個人消費が改善されない状況があり、円高による輸出の影響が懸念され、先行きはさらに不透明な状況であります。

当家具・インテリア業界は長く低迷を続けておりましたが、ようやく回復への兆しが見えてまいりました。

セグメント別に見ますと家具商品部門は、2,233,460千円(前年同四半期の108.1%)、不動産賃貸部門は、1,991,356千円(前年同四半期の115.0%)、その他部門は、181,210千円(前年同四半期の129.2%)と増収となりました。

利益面におきましては、売上高が増加したことに伴い営業利益は、1,071,698千円(前年同四半期の105.6%)、経常利益は、前年同四半期に比べ、為替差損が減少したこと等により934,559千円(前年同四半期の270.0%)、四半期純利益は605,042千円(前年同四半期の149.3%)と増益となりました。

四半期損益計算書(非連結)

 株式会社 旭製作所

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間	備考
売上高	4,406,027	3,937,304	
売上原価	2,894,515	2,534,299	
売上総利益	1,511,512	1,403,004	
販売・管理費	439,813	387,928	
営業利益	1,071,698	1,015,076	
営業外収益	52,837	170,833	
営業外費用	189,977	839,831	
経常利益	934,559	346,078	
特別利益	161,358	346,283	
特別損失	22,877	5,981	
四半期純利益	605,042	405,295	

四半期貸借対照表(非連結)



(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末	前第2四半期会計期間末	備考
流動資産	4,077,501	4,495,155	
固定資産	37,987,183	36,288,240	
資産合計	42,064,685	40,783,395	

流動負債	2,957,029	2,579,746	
固定負債	1,776,912	1,816,100	
負債合計	4,733,942	4,395,846	

資本金	3,887,500	3,887,500	
資本剰余金	4,947,500	4,947,500	
利益剰余金	28,515,536	27,453,111	
純資産合計	37,330,743	36,387,548	

四半期キャッシュ・フロー計算書(非連結) 株式会社 旭製作所

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間	前第2四半期累計期間	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	1,302,164	1,022,738	
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 157,764	1,089,316	
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 1,200,228	△ 1,110,042	
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 56,797	999,564	
現金及び現金同等物の 期首残高	170,412	540,278	
現金及び現金同等物の 四半期期末残高	113,614	1,539,842	

セグメント別売上高

(単位:千円)

セグメント	当第2四半期累計期間		前第2四半期累計期間		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
家具商品部門	2,233,460	50.7%	2,065,777	52.5%	167,682	8.1%
不動産賃貸部門	1,991,356	45.2%	1,731,300	44.0%	260,055	15.0%
その他	181,210	4.1%	140,225	3.5%	40,985	29.2%
合計	4,406,027	100.0%	3,937,304	100.0%	468,723	11.9%

家具商品事業

家具商品事業は、厳しい状況から回復の兆しがめはじめました。

不動産賃貸事業

新規稼働物件が寄与し堅調な伸びを示しました。

平成23年3月期

業績予想

 **株式会社 光製作所**
(ジャスダック・8191)

平成23年3月期 業績予想(非連結)



(単位:百万円)

	23年3月期(予想)	22年3月期(実績)	増減額	備考
売上高	9,000	8,953	47	
経常利益	2,217	808	1,409	
当期純利益	1,331	1,002	329	
EPS (円)	71.29	53.70	—	
ROE	3.6%	2.7%	—	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 自己資本利益率

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

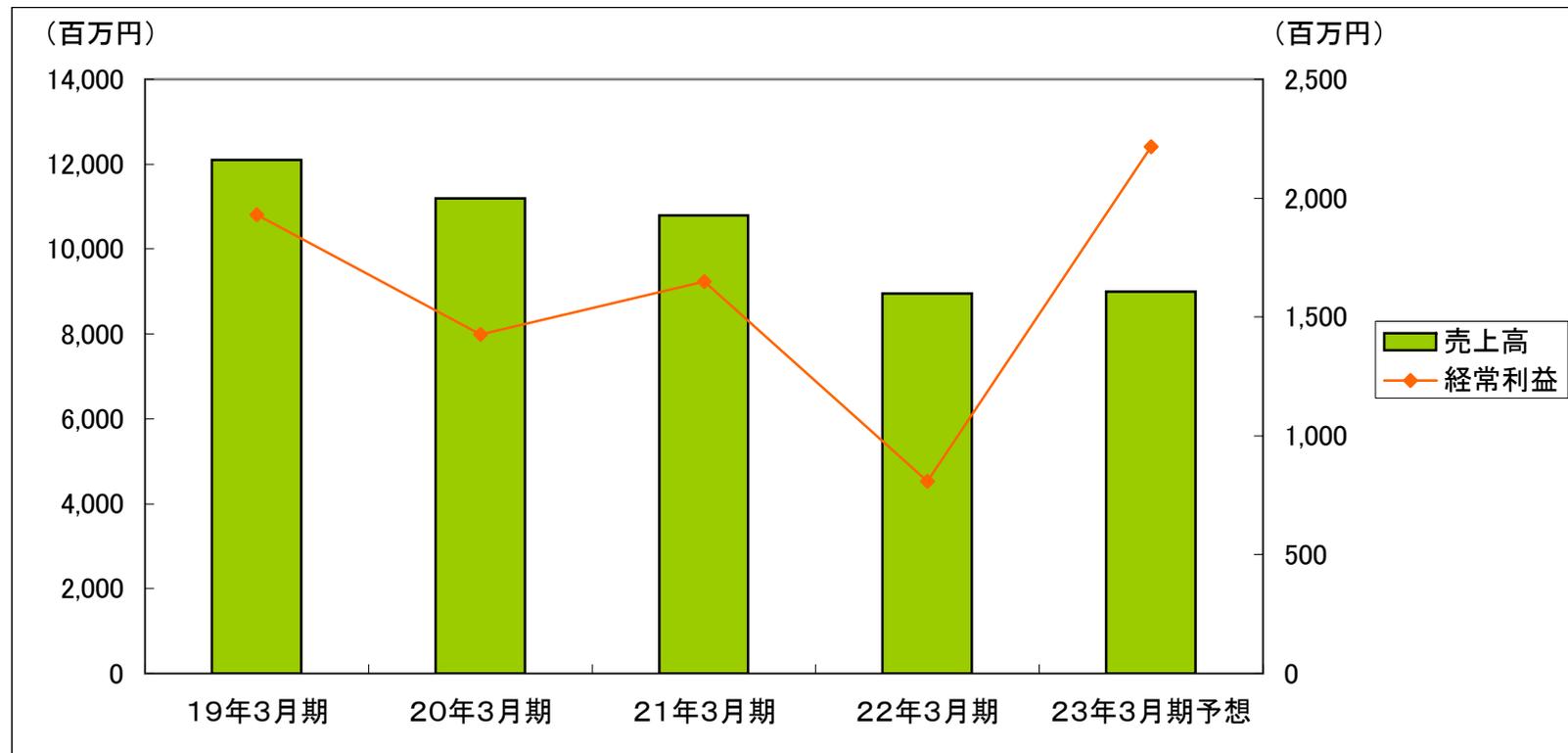
経営方針

当社は創業以来、家具を通じて「快適な住空間の創造」をテーマとし、市場における多種多様なニーズに応ずるべく商品の開発に努め、家具を安定的に供給することをもって社会に貢献することを基本方針としております。

今後の取り組み

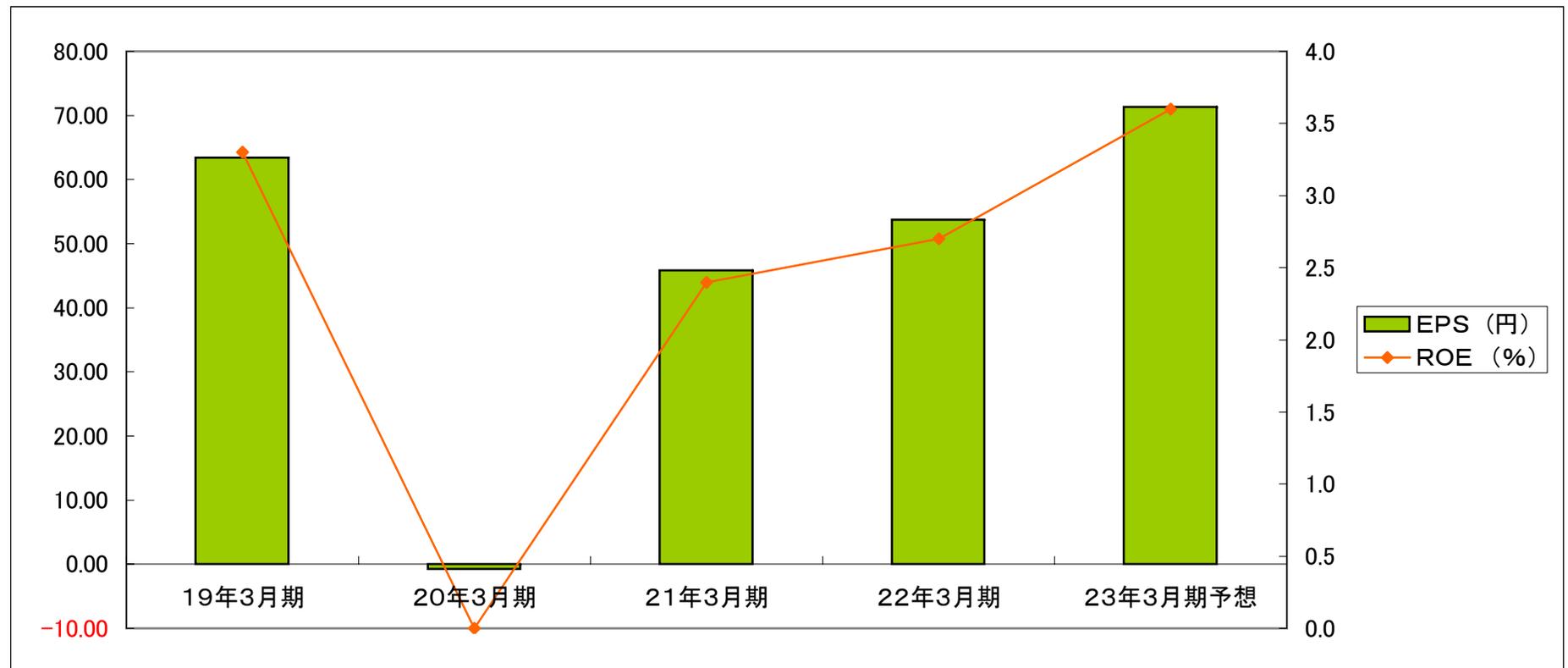
当社は商品開発に注力して魅力ある商品、競争力のある商品を創造し、売上の拡大を図ることを目指します。また、グループ一丸となり、製造部門では原価の低減に努め、販売部門では、販路の開拓、拡充に向けた営業力の強化に努めることにより、家具市場でのシェアの拡大を図ることが重要課題であると考えております。さらに、企業の財務体質を強化し、効率的、継続的に利益を確保し、発展を続ける企業経営に向け邁進してゆく所存であります。

売上高・経常利益の推移(非連結)



	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期予想
売上高	12,107	11,192	10,787	8,953	9,000
経常利益	1,930	1,427	1,650	808	2,217

EPS・ROEの推移



	19年3月期	20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期予想
EPS (円)	63.39	△ 0.74	45.80	53.70	71.29
ROE (%)	3.3	△0.0	2.4	2.7	3.6



株式会社 三井電機

総務部

TEL : 03-3800-0111